

立ち読み版



私たちが
つくって
います。

企業内

職人図鑑

12印刷・製本

こどもくらぶ／編



同友館

◎ 日本人とのづくり

日本人は、古くから手仕事をうやまい、職人の技術をみがきあげることで独自の文化をきずいてきました。明治維新以降も、西洋からの新しい技術を取り入れることで、世界有数の「ものづくりの国」となりました。

◎ 次世代へ受けつぐ、たいせつな財産

資源にとばしい日本で、明治以降の近代化を可能にし、昭和の敗戦のあとに復興をとげて高度経済成長時代をむかえることができたのも、「ものづくりの遺伝子」の力によるものです。このことは日本人がほこれる、たいせつな長所です。いくつもの世代をこえて伝えられてきた職人魂を次の世代へとつなげていくことは、いまを生きる私たちの役割です。

◎ 職人たちの仕事を知る

このシリーズでは、現代にあっても、ものづくりの心を失わず、日々、より良いものをつくろうとしている会社と、そこで働く人たちの仕事を伝えています。日ごろ何気なくつかっている品物が、どうやって生みだされているかを知ることができます。一人ひとりの仕事が社会とどう結びついているかに気づくことは、読者のみなさんが将来の職業を考える上でもきつと参考になることでしょう。

....

なお、このシリーズは、次のような12巻構成になっています。

- 1巻 スポーツ用品 2巻 楽器 3巻 食の周辺で
4巻 伝統工芸品 5巻 衣類・かばん 6巻 伝統食品
7巻 伝統工芸品の二 8巻 建築・木工 9巻 機械・金属加工
10巻 伝統工芸品の三 11巻 料理・菓子 12巻 印刷・製本

もくじ

はじめに	2
この本の使い方	4

私たちがつくっています・印刷・製本 ①

伝統の木版画の技術をきわめた職人が浮世絵の制作に取り組む アダチ版画研究所	5
--	---

職人ファイル 京増 与志夫さん／岸 千倉さん (アダチ版画研究所 摺師／彫師)	12
---	----



私たちがつくっています・印刷・製本 ②

活版印刷で本をつくれる環境を残したい

ファーストユニバーサルプレス	13
----------------	----

職人ファイル 湊山 文介さん (ファーストユニバーサルプレス 代表)	20
------------------------------------	----



私たちがつくっています・印刷・製本 ③

得意とする和製本の技術で製本の可能性を広げる

博勝堂	21
-----	----

職人ファイル 岡本 友紀子さん／七宮 さやかさん (博勝堂 リーダー／サブリーダー)	28
--	----



私たちがつくっています・印刷・製本 ④

アイデアを「かたち」にすることで印刷加工物による新たな表現を生む

篠原紙工	29
------	----

職人ファイル 岩谷 太郎さん (篠原紙工 折り担当)	36
----------------------------	----



もっと見てみよう、印刷と紙の博物館	37
-------------------	----

印刷博物館／紙の博物館

さくいん	39
------	----

立ち読み版

この本の使い方

この本では、身近なものや、知られざる名品、すぐれた品などをとりあげ、それをつくっている人たち、その会社を紹介しています。

2・3ページ目



どんなものをつくっているの?
とりあげた会社がつくっているものすごいところや、特徴などを具体的に紹介します。

ワンポイント
文中に出てくるキーワードや、知っておきたい重要な用語について解説しています。

6・7ページ目



もっと見てみよう
とりあげた会社が、どういものづくりをしているのかなどを具体的に紹介します。

ものづくりの極意
会社の創業からこれまでの歴史をふりかえり、ものづくりへのこだわりを見ていきます。

1ページ目



その会社がつくっている製品です。

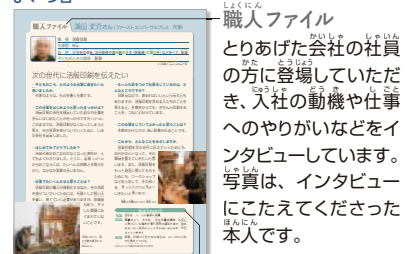
紹介されている会社の所在地、創設年、従業員数です。

4・5ページ目



どんな仕事場?
とりあげた製品が、どんなところで、どんなふうにつくられているのかを写真とイラストで紹介しています。

8ページ目



職人ファイル
とりあげた会社の社員の方に登場していただき、入社の動機や仕事へのやりがいなどをインタビューしています。写真は、インタビューにこたえてくださった本人です。

●●さんの1日
ふだん、どんなふうに住生活をしているのか。ある1日を例にとって、時間を追って見ていきます。

伝統の木版画の技術をきわめた職人が浮世絵の制作に取り組む

アダチ版画研究所は、江戸時代の木版画の技術を受けつぎ、浮世絵版画の制作をおこなっています。海外でも高く評価されている浮世絵ですが、その技術は、日本独自のものです。アダチ版画研究所は、それを守り、受けつぎ、広める努力をつづけています。



アダチ版画研究所

- 所在地／東京都新宿区
- 創業／昭和初期(1920年代後半)
- 従業員数／17人

葛飾北斎『富嶽三十六景』の「神奈川沖浪裏」。アダチ版画研究所が復刻した、江戸時代の代表的な浮世絵版画のひとつ。

⇒続きは書籍で